

LED光源のフルハイビジョンプロジェクター新製品。 進化したLEDを搭載し、1500lmに明るさを増してオプトマHD92新登場。

株式会社オーエスプラス e（本社：東京、代表：奥村正之）は、光の三原色（RGB）のLED光源を持つDLPホームプロジェクター、オプトマHD92を、本日5月20日（水）より新発売いたします。HD92は、昨年発表の、初めてRGB-LED光源を採用したHD90の後継機種になります。今回発売のHD92は、光源になるLEDランプを一新し、新たな映像エンジンを開発して進化したLEDプロジェクターです。

1080pの魅力を引き出すために、オプトマはピュアエンジンというユニークな映像技術を開発・搭載していますが、今回もHD92用の新しいLED光源のために全てをリニューアルしました。

- 1) ウルトラディティール：フレーム読み取り速度を通常の約2.5倍に上げ（当社比較）、映像に含まれた全ての情報をスクリーン上に映し出します。
- 2) ピュアカラー：バランスのとれた自然なイメージを提供するカラー処理アルゴリズム。
- 3) スーパーピュアモーション：オリジナル映像がブルーレイディスクにプリントされる際に、ダウンサイジングされるフレームが原因で起こる、モーションブラー(残像)やフィルムジャダー（ギクシャク感）を回復し、滑らかな映像を再現する映像処理技術。

また、オプトマの採用しているDLPプロジェクターは、映像の光を微細なマイクロミラーに反射させて投写する方式のために光の無駄が無く、ミラーをオフにした時には光の漏れも少ない、くっきりとした映像が魅力のプロジェクター方式です。そのDLP方式とRGB-LED光源の組み合わせは、今までにない映像の世界を作り出しました。

その技術の核になるのが、オプトマ独自のダイナミックブラックです。LEDランプの出力を、映像フレーム毎の輝度情報を基に自動調整する技術で、驚異のコントラスト比500,000:1を実現しました。映画館のデジタルシネマで、映像のすばらしさが定評のDLP方式。その映画館のDLP-Cをカバーする広い色域と、最高級のEDレンズの採用で、作者の意図した映像をそのままホームシアターに再現するHD92は、1080Pプロジェクターの完成形を目指したプロジェクターです。

外観デザインは、有機的なフォルムにフラットブラックのリングで高級感を演出し、さらに赤いリングが精悍なフェイスを作っています。また、垂直プラスマイナス60° 水平プラスマイナス10°のレンズシフト機構を搭載、インストール時の設置性が格段に向上。オプトマHD92は、全国のホームシアター専門店でお求めいただけます。

商品名:オプトマ フルハイビジョンLEDプロジェクター HD92

希望小売価格：オープン

市場想定価格：500,000円前後（消費税別）

発売予定日:2015年5月20日(水)

■オプトマ公式サイト <http://www.optoma.jp/>

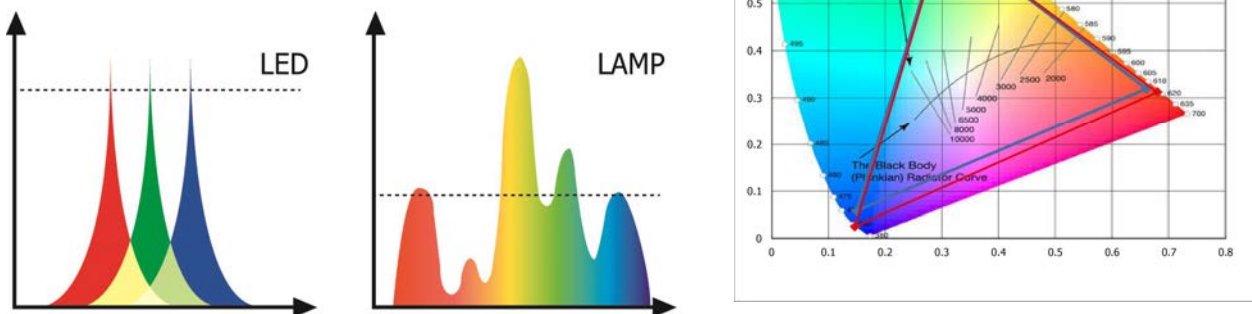


《HD92の主な特長》

- RGBの独立LED光源を採用した1080Pプロジェクター
- 新開発のLEDランプで1500lmに明るさが向上
- 4Kに迫る解像度を持つオプトマのフラッグシップモデル
- 20,000時間の光源寿命でランプ交換不要。さらにRGBそれぞれの自然退色を自動補正するSCM(Smart Color Management)により、いつまでも最適な画面を維持
- カラーホイールが無く、カラーブレーキングノイズ発生を極限まで低減
- アイドリング不要の素早い立ち上げ。クールダウン不要の素早いシャットダウン
- 流れるように有機的で美しいデザイナーズフォルム、精悍な赤いリング
- 障害物の影響を受けないRF(電波)方式3D採用(3Dアクティブグラスとエミッターは別売)
- ウルトラディティール機能のユーザーカスタマイズの調整幅を拡大
- 2Wayシアターに最適な投写距離2.7m(100インチの場合)

《HD92のスーパーLEDテクノロジー》

HD92は独立したそれぞれのRGB-LED投写技術の採用により、DLP-Cの広範囲な色域をカバーします。そのため真に迫るより深みのある鮮やかな画像を再現します。



光の3原色が独立したLED光源は、一般的な水銀ランプに比べ純度が非常に高く、あたかもCRT(三管式)のような色彩調整を可能にし、ユーザーの好みの画像を、より生き生きとした表現力で調整が行えます。

- ・CMS(カラー・マネジメント・システム)メニューではR/G/B/C/M/Yの調整と、更にホワイトの色座標調整が可能です。
- ・SCM(スマート・カラー・マネジメント)システムが、LEDの20,000時間経過による画質変化を自動的に読み取り、常に画像を最良の状態に保ちます。

オプトマ社 Optoma corporation

母体であるコアトロンクスは1992年創業。高品質な光学機器メーカーとして、欧米を主にOEMをはじめとした大きな実績を上げ、1999年には米TI社が開発したDLPテクノロジーを採用、世界で初めて重量5kgを切るDLPプロジェクターを開発。DLPプロジェクターにおいて世界トップクラスのシェアを確立。オプトマはグループの販売を担う会社として2002年に設立された。

《HD92 の主な仕様》

商品名称	フルハイビジョンLED プロジェクター
型式	HD92
JAN コード	4942465017727
3D 信号	HDMI1.4a 1920×1080p@24Hz Frame packing 1920×1080p@24Hz Top-and-Bottom 1280×720p@50Hz/60Hz Top-and-Bottom 1280×729p@50Hz/60Hz Frame packing 1920×1080i@50Hz/60Hz Side-by-Side (Half) HDMI1.3 1920×1080i@50Hz/60Hz Side-by-Side 1280×720@50Hz/60Hz Top-and-Bottom
3D アクティブグラス	VESA3D 専用グラス、エミッターオプション (別売)
本体カラー	マットブラック
投写方式	LED 光源 単板 DLP 方式
表示素子※1	0.65 型 DC3 DMD パネル (1920×1080)
アスペクト比※2	16:9
明るさ	1,500 ルーメン
コントラスト比	500,000:1
投写レンズ	F=2.0~2.32、f=18.07~22.59mm、1.25 倍マニュアルズームレンズ
使用光源	RGB-LED 131W±10% (ブライモード)
光源寿命	20,000 時間
投写距離	1.1m (40 型) ~ 10m (300 型)
レンズシフト	マニュアル/水平±10%、垂直±60%
キーストン補正	±15° (垂直)
ビデオ対応信号	480i/p、576i/p、720p、1080i/p、Full NTSC、NTSC4.43、PAL、PAL-M、PAL-N、SECAM、HDMI (480i/p、576i/p、720p、1080i/p)、Computer capability up to UXGA (1600×1200)
コンピュータ信号	UXGA、SXGA+、SXGA、WXGA、XGA、SVGA、VGAcompression、VESASTandards、PC&Mac compatible
入力端子	HDMI×2/VGA (YPbPr)×1/コンポーネント (YPbPr)×1、コンポジット×1
出力端子	3D SYNC×1、USB 電源 (5V/1.2A)×1、トリガー (12V)×1、トリガー (アナモフィックレンズ 12V)×1
コントロール端子	RS-232C×1/USB ポート (メーカーメンテナンス用)×1
スピーカー	無し
騒音値	23dB (フィルムモード)
電源	AC100V~240V ; 50/60Hz
消費電力	225W
待機電力	0.5W 以下
外形寸法	345 (W) × 443 (D) × 162 (H) mm
製品質量	6.5kg
付属品	レンズキャップ、電源コード、リモートコントローラー、単3電池2本、取扱説明書、保証書、クイックスタートガイド

※1 DMD/DLP テクノロジーの中核をなす半導体、デジタル・マイクロミラー・デバイス。半導体上に可動する極小のミラーが HD92 (1920×1080) の場合 207 万個以上敷き詰められ、1 秒間に数千回というスピードで切り替えられて、ミラーに当たった光を反射して画像を再現する。※2 アスペクト比/画面の横と縦の比率

※DLP™、DMD™はテキサスインスツルメンツ社の登録商標です。SVGA、XGA、WXGA™は IBM corp. の登録商標です。

《お問合せ先》

株式会社オーエスプラス e コンタクトセンター

東京都足立区綾瀬 3-25-18

TEL.0120-212-750 FAX.0120-380-496 E-mail e.info@os.worldwide.com

※接続できない場合には、次の番号をご利用ください。TEL.03-3629-5211 FAX.03-3629-5214

《広報お問合せ先・ニュース発信者》

株式会社オーエス マーケティングチーム 藤枝 昭

東京都足立区綾瀬 3-25-18

TEL.03-3629-5356 FAX.03-5697-0990 E-mail : a.fujieda@os-worldwide.com

株式会社オーエスプラス e 会社概要

名称:株式会社オーエスプラス e

本社:東京都足立区綾瀬 3-25-18 http://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/

創業:2000年10月

資本金:1000万円

代表者:代表取締役 奥村正之

事業内容:

2000年10月12日創業以来、日本市場に「家庭で映画を」と言う、ホームシアター文化を提案・構築。オーエスグループの中でも、最もエンドユーザーに近い企業として、グループ全体のスローガンである「キモチをカタチに」の実現を目指す。映像文化に関する幅広い取り組みを推進し、業績拡大を目指す。

《(株)オーエスプラス e 関連企業》

株式会社オーエス 本社:大阪市西成区 <http://jp.os-worldwide.com/>

株式会社オーエスエム 本社:兵庫県宍粟市 <http://jp.os-worldwide.com/osm/>

株式会社オーエスビー沖縄 本社:沖縄県中頭郡 <http://jp.os-worldwide.com/osb/>

株式会社次世代商品開発研究所 本社:大阪市西成区 <http://jp.os-worldwide.com/njmc/>

OSI CO., LTD. (Hong Kong) <http://hk.os-worldwide.com/>

喜摩租賃(北京)有限公司:中華人民共和国 <http://www.cima-net.cn/>

《日本総販売代理店》

Optoma 社(台湾) / 世界初のポケットプロジェクターを発表した DLP プロジェクターメーカー

Vogel's 社(オランダ) / フラットディスプレイなどのスタイリッシュハンガーメーカー

SCREEN RESEARCH (イタリア) / THX、ISF 公認のサウンドスクリーンメーカー

AV StumpfI (オーストリア) / 画像処理技術で世界的に定評あるメーカー